

いしずえ

学校教育目標

- ・意欲をもち 自主的に学習する生徒
- ・人と郷土を愛し 進んで奉仕する生徒
- ・健康で はつらつとした生徒



＜草刈り～草むらにも飛び込みます！＞

＜貴重なご意見、ありがとうございます！＞

6月7日（金）、合唱コンクール当日、第2回学校運営協議会を開催しました。今回は、本校の伝統行事である合唱コンクールの様子を参観いただき、本校の学校行事のモチ方や生徒たちの活動の様子について、ご意見をいただきました。その主なものは、以下のとおりです。



＜委員の皆様＞

- （今年度は、10連休等の影響により、例年よりも中々練習時間が確保できなかったとの話があったが、）そんなことはなかった。本日の合唱は、例年と比べても大変良かったように思う。
- 最優秀賞のクラスの歌声を市民の方にも聴いてもらいたい。何かメディアを使ってアピールができないか。ここだけで聴いているのではもったいない。
- やはり賞を取るクラスの合唱は、とても上手く感じた。
- （当日会場に入っていた）DVD作製業者は、各地の学校を回っているので、率直で的確な感想や意見を言ってくれる。参考にすると良い。先生方もそうやって鍛えられていく。
- 今日は雨の音が気になった。雨が天井をたたく音が響いていた。
- 最優秀賞のクラスの再演奏では、緊張が取れたためか、大変楽しそうに歌っていた。自主的な取組が大切。歌っていて楽しさを感じるし、それは見ている人にも伝わる。

その後、最近、全国的に事件・事故が頻発している、児童生徒の登下校時の安全確保について、委員の皆様のお考えをお聴かせいただきました。そして、最後に、「下野市小中一貫教育推進協議会委員（国分寺中学校区代表）」に、五十嵐委員を選出し、ご本人の承諾を得て、会議を終了しました。次回、第3回の学校運営協議会は、12月12日（木）に開催予定の「新入生オリエンテーション」に合わせて開かれる予定となっています。

＜除草作業では、暑い中、大変お世話になりました！＞

6月8日（土）、本校PTA並びに生徒会主催「第1回姿川サイクリングロード草刈り」を実施しました。この活動は、下野市の「姿川除草活動補助金事業」の一環として、かなり以前より行われているものでもあり、活動には市から補助金が交付され、生徒達の様々な活動の費用等に使わせていただいています。



＜当日朝の準備＞

＜黙々と取り組みます！＞

今回は、箕輪橋・御使者橋間が工事で通行止めとなっていたため、各学年とも、いつもの場所とは変更して草刈りを実施しました。日中の暑さを避けるため、朝7時という極めて早い時間に集合した後、この時期の生い茂った、場所によっては背丈ほどの高さまで伸びきった雑草に対し、作業が始まりました。中には刃が中々通らず、結構な重労働となってしまう場面も見受けられました。そのような中、保護者の皆様には、作業の先頭に立ったり、手本を示したりしていただき、生徒たちにとっては大きな励みとなりました。誠にありがとうございました。また、本校が保有する以外にも、当日保護者にご持参いただいたり、国分寺小や国分寺東小よりお借りした草刈り機の威力も大きかったように思います。

PTA本部役員並びに学年委員の皆様には、作業の中心となって活躍いただき、大変お世話になりました。当日都合がつかず、「前刈り」で協力いただいた方々も含め、厚く御礼申し上げます。

《学校の定期健康診断を受けました！》

6月17日（月）、本校は、「共同訪問」を受けました。これは、県教委下都賀教育事務所と下野市教委とが、共同で学校を訪問し、学校教育活動全般や人的・物的管理状況等を点検し、必要に応じて指導・助言を行うというものです。言うなれば、人間に例えると、健康診断にあたるものであり、下都賀地区では、全ての公立小・中・義務教育学校が5、6年に一度受けることになっています。



＜教室訪問の様子＞



＜全体会の様子＞

当日は、永井教育事務所長さん、池澤教育長さんをはじめ、15名の職員の方が来校してくれました。本校側も、校長、教頭をはじめ、全ての教職員が、様々な分野・場面において指導を受けました。その主なものは、下記のとおりです。

- ・学校経営概要等の説明～校長、教頭、教務主任、事務長
 - ・授業参観（教室訪問）～全教員
 - ・研究授業～理科、道徳、保健体育、技術科の4名の教員
 - ・事務指導（並びに事務・会計関係諸表簿の閲覧）～事務長、主事
 - ・管理面並びに指導面の諸表簿閲覧～全教職員
 - ・地域連携教員との話合い～地域連携教員、教務主任
 - ・学習指導主任との話合い～学習指導主任
 - ・臨時採用教員との面談～3名の講師
 - ・養護教諭・学校栄養職員との話合い～養護教諭、栄養教諭
 - ・学校長との話合い～校長
 - ・校舎内外安全確認～教頭
- 分科会 ・学校経営部会 ・授業研究部会（理科、技術・家庭、保健体育、道徳）
・生徒指導部会
- 全体会 ・所長、教育長あいさつ ・管理関係の指導 ・全体講評

訪問者は、丸一日かけて、隅々まで確認をしてくださいました。「本校ならではの」教育活動を高く評価して下さる一方で、今後の工夫・改善の必要性を指摘された活動もありました。

- 校舎の隅々まで、特に外のトイレまでがきれいになっている。
- 廊下の壁に多くの美術作品が掲示されている。
- 「当たり前前」のものを「当たり前」のスローガンどおり、くつ、自転車、ヘルメット等が整然と並べられている。
- 教室内の掲示物には、きちんと「約束事」が示されている。
- 本校の良い点を聞いたら、「先輩がいろいろと教えてくれる。」という答が返ってきた。
- 生徒達の姿が良い。
 - ・互いににこやかなやり取りをしていて、素直である。 ・あいさつがよくできている。
 - ・学習に臨む姿が真面目である。姿勢も良い。 ・男女の仲が良い。
 - ・スマートである。（周囲の空気を読んで行動に移すことができている。）
- 授業中の学習訓練・規律が徹底されている。
- 授業中の教師と生徒との関係作り、学級の雰囲気作りが良い。
- ICT機器がよく活用されている。
- ▲教室前面の掲示物の量が多すぎる。生徒達への刺激が強い。
- ▲授業のねらいと振り返りについては、研究の余地が大いにある。
 - ・単なる活動レベルのねらいとなっている。提示のタイミングについても検討が必要である。
 - ・振り返りについては、ねらいを基にした「書く活動」を取り入れるように。
 - ・「指導と評価の一体化」を確実に図るように。
- ▲「学び合いの充実」を更に図るためには、グループ活動やコの字型の机配置について「何のためにやっているのか」という点について正しい認識が必要である。

以上は、最後の全体会で示された「良かった点（○）」と「今後課題となる点（▲）」です。それ以前に開かれた各分科会においても、成果と課題について多数のご指摘をいただきました。それらをまとめて、全職員で共有し、今後の学校教育活動に十分生かしていきたいと考えています。